

3月に改装工事を実施した、当社の蔵のまち風エントランスの視察のため、久世半田市長が来社されました。この門扉の瓦は、全て当社工場内で作成された金属製で、色・デザインも半田市の「蔵」の景観をイメージしたものとなっており、久世市長も大変興味深く説明をお聞きになられました。また、DX拠点として新たに竣工した本社棟3階の執務スペースも併せて視察され、昭和38年に現在地に竣工した当社の半田工場の歴史についてのプレゼンテーションには、歓談を交えて終始会話が弾みました。今後の半田市・瀧上工業の協力関係を確認し、短い時間ながら大変有意義な視察となりました。久世市長におかれましては、ご多忙の中ご足労頂きまして心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。当社は地元半田市で国土を守るインフラ企業として、今後も半田市と共に歩み、成長してまいります。

